

年頭所感

産業の質的向上へ努力

生産技術振興協会会長 根 岸 信



新春の陽光は明るく透明に私の身邊をつつんでいるけれど、我々をとりまく社会経済の諸現象を眺望するとき正月の華やかな気分も永結する様な困難な問題の山積に背すぢの寒うなるを禁じ得ない。眼を国外に向ければ

政治的障壁によつて世界市場は分断縮少され、貿易は依然として振はず、国際収支は僅かに不安定な特需に頼りつつもじり貧一途を辿りつつあり、国内を見れば、脆弱にして底の浅い日本経済は占領時の解体政策のために経済の主体性を喪失し、加うるに強力な政治的中心を欠いて絶えずインフレの脅威を内包しながら不安定に動揺し産業社会各般に亘つて幾多の重大な病的徴候が恰も極洋の氷山の如く不気味な氷頭を群出して見ている。

然らば斯くの如き困難なる諸問題を如何にして克服し如何にして国家の生活運命を開拓すべきであるうか。

先づ政府は一切の政治力を結集して一徹の気魄を以つて合理的な産業政策並に健全な財政政策を押し進めねばならぬ。政治的抵抗に妥協しややもすればインフレ政策に一時を糊塗するが如き態度は政治家の屈辱であり、更にインフレは只、現在の困難を未来に引き延ばすに過ぎず、貴重な過去の蓄積を喰い潰し、明日の可能性を噛り取るものであり、決して問題を根本的に解決するものではあり得ない。又政治力の弱さに基づく財政の放漫拡大を国民への重税と金融操作とに転嫁することを即刻中止し、早急に税制を改めて産業社会の順調な再生産過程を活々と展開させ得る基礎力を養はねばならぬ。之に応じて産業人は企業の合理化並に内部蓄積に積極的に努力し、重税其他に藉口して濫費を是認するが如き弊風を一掃し、真剣に節約に努めて少しでも多くを勤労者の厚生福祉のためにふりむけるだけの人間味を持たねばならずガ仿者は収入の一銭の多きを求めて国

家的視野を忘失して争議のために争うが如き感情的態度を反省し、個人は明日の生活を忘れて只管消費の増大を以つて生活の至福となす如き不健全な考えを払拭して勤儉貯蓄の質実な気風を以て生活の根基を培い、国民は一觸千金を夢みる投機的執念を去つて心掛けねばならぬ。我々は西独の目覚しく復興してゆく事実の原因を味はう必要があり、その極めて合理的な重点的な復興政策と国家再建を願う国民の勤勉な努力を見習はねばならぬ。然るに斯くの如き幾多の現象を通して見られる我国経済機構の脆弱さ経済力の貧困さを克服するためには、究極的には輸出産業を養成して貿易を拡大強化してゆく以外、我國の活路はあり得ない。英国に劣らず貿易依存度の強い我国は貿易の消長が直ちに国力の消長であり、此の点に関しては、戦捷国英国が、戦後異常な決意を以て耐乏生活を続けて輸出の弱拓に挙国一致の努力を傾けている真摯な態度に学ばねばならぬ。この寸尺の国土の乏しき資源に膨大な人口を擁して我国が自立の歩みが続けるためには輸出の不振は致命的であり、国家の生活運命は実に貿易の将来に懸つて居る点を深く魂に刻みつけねばならぬ。この一点こそ、一切の政策努力の中軸であり、再建復興自立のための我々の努力の出発点にして究極目標点であらねばならぬ。而して此の基本的問題開拓の推進原動力として牛誕した生産技術振興協会の当面の課題も亦此の点に存し大学と産業界とを直結して、我国経済社会の技術的水準を引き上げ、生産技術の振興に貢献せんとする当協会の悲願も亦斯くの如き国家的見地に立脚するものである。私は会長として更に又一産業人として協会今後の活動に期待するや極めて大なるものあり、協会はその活動を通して大学と産業界とを打つて一丸となし、我国産業社会の経済力を質的に高度化し、一日も早く世界経済の生きた動脈に直結して、世界経済の変動の激浪を克服して前進してゆく強靱な自立態勢を確立せねばならぬ。自然の運行に四季の別あり、人間の生活に新年の行事ありて深省の機を得るは誠に意義深く、新春心気一新の時に當つて一言所感を述べて新しき年への自戒の一針としたいと思ふ次第です。

(大日本塗料K.K.社長)